

キャセイパシフィック、Red Hat との 提携によりデジタル・ハイブリッド クラウド・インフラストラクチャへ移行



ソフトウェアとサービス

Red Hat® OpenShift®
Container Platform

Red Hat OpenStack®
Platform

Red Hat CloudForms®

Red Hat Ansible® Tower

Red Hat Satellite

Red Hat Enterprise Linux®

Red Hat コンサルティング

Red Hat ラーニング・
サブスクリプション

キャセイパシフィック航空は、最も競争が激しい顧客重視の業界の1つで事業を展開しています。競争力を維持するため、同社は、高コストで時間のかかる柔軟性に乏しい旧来の自社 IT アーキテクチャの最新化を目指しました。Red Hat コンサルティングとの協力の下、キャセイパシフィックの IT チームは、Red Hat OpenShift Container Platform やその他の Red Hat のテクノロジーに基づいて、先進的なハイブリッドクラウド IT アーキテクチャ・プラットフォームと運用モデルを設計し、実装しました。この新しいインフラストラクチャは、オンデマンドのプライベートインフラストラクチャとAWSを組み込み、迅速なオンデマンドのスケラビリティと移植性に加え、より効率的で経済性に優れた業務プロセスを実現します。これらの変更を実施することで、キャセイパシフィックはビジネスの要求に一層早く対応し、将来に備えて自社のデジタル IT 能力を強化することができます。



交通運輸

従業員 **33,000** 名

「Red Hat のソリューションと Red Hat コンサルティングのサポートによって、当社は、より優れたパフォーマンスと安定性を備え、はるかに素早くお客様に価値をお届けできるプラットフォームを確立しました。」

Kerry Peirse 氏
ゼネラルマネージャー、IT インフラストラクチャおよび運用担当
キャセイパシフィック航空

利点

- サーバーのプロビジョニングを数週間から1時間未満に迅速化することによって市場投入時間を短縮
- 実稼働環境を即日変更できる機能を備え、自動化と統合によって安定性を向上
- 時間の節約やサポート費用の低減など、運用コスト削減を実現



facebook.com/redhatinc
@redhat

linkedin.com/company/red-hat

redhat.com



「Red Hat OpenShift Container Platform では、ダウンタイムを伴わずにアプリケーションを複数のプロバイダー間でシームレスかつ簡単に移行することができます。また、パブリッククラウドを使用して、必要に応じてスケールアップやスケールダウンを行うことが可能です。」

Kerry Peirse 氏
ゼネラルマネージャー、
IT インフラストラクチャ
および運用担当、
キャセイパシフィック航空

旧来のインフラストラクチャが顧客対応改善の足かせに

大手国際航空会社のキャセイパシフィック航空は、世界で最も競争が激しい顧客重視の業界の1つで事業を展開しています。デジタル能力は同社の事業成長戦略にとって極めて重要です。しかし、同社では旧来のインフラストラクチャがデジタル・イノベーションを妨げていました。古いインフラストラクチャ・プラットフォームは柔軟性に乏しく、変更に多大な時間とコストがかかっていたのです。その結果、社内システム、予約エンジン、および顧客対応ウェブサイトでハイパフォーマンスを実現することがますます困難になっていました。

「旧来のオンプレミス・インフラストラクチャはプロビジョニングが非常に遅く、市場投入のスピードに影響を与えていました」と、キャセイパシフィックのITインフラストラクチャおよび運用担当ゼネラルマネージャーである Kerry Peirse 氏は述べています。「安定性に欠け、毎月1件か2件、重大なインシデントが発生するのが普通でした。要求に応じたスケールアップやスケールダウンが難しいため、通常はオーバープロビジョニングにならざるを得ませんでした。また、ベンダーが異なる複数のプラットフォームが存在し、標準化されていなかったため、サポートが困難で、結果的にコストの増大を招いていました。」

キャセイパシフィックは従来のインフラストラクチャの更新を開始していましたが、改善は依然として迅速さに欠けることが明らかになりました。同社は、迅速な最新化を支援できる新しいパートナーとプラットフォームを求めています。「当社はお客様にとって最も重要な分野に投資し、優れた顧客体験を提供したいと考えていました」と、Peirse 氏は述べています。

デジタルトランスフォーメーションによってハイブリッドクラウドの新たなソリューションを実現

キャセイパシフィックは、Red Hat と提携してハイブリッドクラウドベースのデジタルトランスフォーメーションを推し進めることにより、従来のプライベートクラウド・コンポーネントを強化または置換して、既存のサービスや資産に対するサポートを保証しながら自社のIT能力を拡大することにしました。

「定評ある実績、革新的な機能、そして包括的なクラウドスイート。これが Red Hat を選んだ理由です」と、Peirse 氏は述べています。「オープンソース・ソリューションを選択したことで、ベンダーロックインを回避し、マネージド・サービスプロバイダーへの依存を減らすとともに、より厳密なコスト管理が可能になりました。」

キャセイパシフィックのチームは、4日間のディスカバリー・ワークショップで Red Hat コンサルティングと協力し、要件やビジネスニーズを特定した上、ハイレベル設計によって自社のビジョンを確認しました。「ワークショップは、Red Hat のチームにとっては当社の環境がどのように機能しているかを把握する上で、また当社にとってはその環境をどのように簡素化すべきかを理解する上で、非常に貴重な機会でした」と、Peirse 氏は述べています。

キャセイパシフィックは Red Hat の助言を受け、旧来のインフラストラクチャから、既存のクラウドおよびオンプレミスシステムを統合するハイブリッドクラウド（2カ所のデータセンターにデプロイ）への移行を開始しました。同社は、Red Hat OpenStack Platform とエンタープライズハイパーバイザー・ソフトウェアによって、オンプレミス・プライベートクラウド環境の基盤を確立しました。

クラウドのワークロードとコンピュートリソースは、Red Hat CloudForms を使用してプロビジョニングしています。CloudForms とともに、Red Hat Ansible Tower では、インフラストラクチャ・サービスのプロビジョニング、設定、その他の管理機能を自動化しています。Red Hat Satellite は、Red Hat OpenStack Platform のコア・オペレーティング・システムである Red Hat Enterprise Linux のプロビジョニングとメンテナンスを標準化します。また、キャセイパシフィックは、Amazon Web Services (AWS) を使用したパブリッククラウドにホストされた Red Hat OpenShift Container Platform を使用して、asiamiles.com や cathaypacific.com にホストされたアプリケーションを含む 50 以上の顧客対応アプリケーションをサポートしています。

Red Hat コンサルティングとの協力に加えて、同社は Red Hat ラーニング・サブスクリプションを購入し、Ansible Playbook の使用や CloudForms によるプロビジョニングなどのコアスキルに関して、技術スタッフに包括的なトレーニングを実施しています。

バックエンドの改善によって顧客対応サービスを強化

カスタマー・アプリケーションの市場投入を迅速化

以前には、キャセイパシフィックのインフラストラクチャ・チームと開発チームは別々に作業を進めることがよくありました。インフラストラクチャの整備にはサードパーティが関与するハードウェアの発注、セットアップ、およびテストが必要であるため、開発者は環境が整うまで何週間も待つことがありました。Red Hat Satellite の導入によって、同社はより迅速に環境を提供し、チーム間のコラボレーションを支援しています。たとえば、アプリケーションデプロイの規模については、実稼働環境とそれ以外の環境の両方で変更が 1 日当たり 20 件から 200 件へと増大しています。



「アプリケーションサーバーを構築し構成するプロセスが自動化され、繰り返し実行可能となったため、プロビジョニング時間が数週間から 1 時間未満へと短縮されました。インフラストラクチャ・チームが 5 秒でプロセスを開始し、次に CloudForms がバックグラウンドでワークロードをプロビジョニングします」と、Peirse 氏は説明します。「当社の開発者は、今では複数のデプロイを 1 日で完了しています。」

これらの変化は、部門横断的な OpenShift 中心のクラウド・プラットフォームチームを介して、キャセイパシフィックのインフラストラクチャ・チームと開発チーム間のより効果的なコラボレーションによって支えられています。

同社のスタッフは、今では予告の少ない臨時のマーケティングキャンペーンのサポートなど、より価値のある作業に取り組むことができます。その結果、マーケティング担当者は、業務の重点を技術リソースの確保から、収益、顧客獲得、および予約につながるキャンペーンの運営に移すことができます。

自動化と統合によって安定性を向上

仮想マシン (VM) のプロビジョニングやその他のタスクを Red Hat のソフトウェア上で標準化したことにより、キャセイパシフィックの IT チームは、エラーや機能停止のリスクを最小限に抑え、アプリケーションの更新を迅速に行うことができます。Red Hat Satellite は、同社の Linux、OpenShift、その他の Red Hat 製品のデプロイを最新の状態に保ち、業界のセキュリティ基準や各地の個人情報保護法に対する適合性を確保します。

「以前はインフラストラクチャやアプリケーションの不安定性のために、毎月 1 件か 2 件、重大なインシデントが発生していました。今では、Red Hat OpenShift の高可用性と自動スケーラビリティ機能、および Red Hat の迅速なサポートに支えられ、過去数カ月にはわたってインシデントの発生はゼロとなっています」と、キャセイパシフィックのアプリケーション・マネージャーである Calvin Lai 氏は述べています。



お客様事例 キャセイパシフィック、Red Hatとの提携によりデジタル・ハイブリッドクラウド・インフラストラクチャへ移行

Red Hat について

Red Hat は、世界をリードするオープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーであり、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備えるクラウド、Linux、ミドルウェア、ストレージ、および仮想化テクノロジーを提供しています。Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、およびコンサルティングサービスも提供しています。企業パートナー、およびオープンソースコミュニティのグローバルネットワークをつなぐ中核として、成長のためにリソースを解放し、IT の将来に備える有効かつ革新的なテクノロジーの創出を支援しています。

北米
1 888 REDHAT1

欧州、中東、アフリカ
00800 7334 2835
europe@redhat.com

アジア太平洋
+65 6490 4200
apac@redhat.com

ラテンアメリカ
+54 11 4329 7300
info-latam@redhat.com



facebook.com/redhatinc
@redhat
linkedin.com/company/red-hat

redhat.com
F12032_201809

Red Hat のソフトウェア（および社内ソリューションとサードパーティのソリューション）間の統合は、シームレスなセットアップとツールおよびプラットフォーム間の可搬性をもたらしています。「当社の CloudForms 環境は、サービス管理ツールおよび自動 IP 提供ツールとの統合を通じて、エンドツーエンドのワークフローを備えています」と、Peirse 氏は述べています。「Red Hat OpenShift Container Platform では、ダウンタイムを伴わずにアプリケーションを複数のプロバイダー間でシームレスかつ簡単に移行することができます。また、パブリッククラウドを使用して、必要に応じてスケールアップやスケールダウンを行うことが可能です。」

また、Red Hat Ansible Tower を使用して環境と変更要求を自動化し標準化することによって、キャセイパシフィックは、正確性を向上させながら変更要求の時間を 2 週間から 15 分へと短縮しています。「Ansible Tower を導入したことで、何ら問題なくツールをデプロイし、トラブルシューティングに要する時間を節約することができます」と、キャセイパシフィックのインフラストラクチャ主任である Derek Lam 氏は述べています。

運用コストの削減

新しいクラウド環境の効率性、キャセイパシフィックがインフラストラクチャ・ハードウェア、メンテナンス、および運用コストを削減し、実稼働環境の総所有コスト（TCO）を低下させる上でも役立っています。

「プロビジョニングの標準化は、エラーの減少による時間節約やサードパーティのサポート費用の削減という面で、コスト削減の鍵になっています」と、Peirse 氏は述べています。

CloudForms は、同社の Red Hat 環境に対する単一の統合的なインタフェースを提供することによって管理を簡素化します。「容易に状況を把握できれば、プロビジョニングに費やす時間が短縮されるため、運用コストの削減につながります」と、キャセイパシフィックのエンタープライズ・アーキテクトである Simon Poon 氏は述べています。

当初のプラットフォームの成功がさらなる移行を後押し

キャセイパシフィックは、市場投入の迅速化、開発効率の向上、およびコスト削減という当初の目標をすでに達成しています。次に同社は、残りの顧客対応アプリケーションをこの新しいプラットフォームに移行する計画です。

「これはキャセイパシフィックの IT が一歩先を行く上で有効です。優秀な人材を引き付け、定着させることも容易になります。それは香港では容易なことではありません」と、Peirse 氏は述べています。「このプラットフォームによって、お客様への価値の提供が大幅に迅速化され、パフォーマンスと安定性も向上しています。当社のチームは、実際にイノベーションを推し進め、最終的な目標であるお客様へのより大きな価値の提供を実現するための時間を手にしています。」

キャセイパシフィック航空について

キャセイパシフィック航空は、香港を拠点とする航空会社で、52 の国と地域にわたり 200 カ所以上に航空便を運行しています。香港国際空港を本拠地とする同社は、スワイヤー・グループ傘下の企業であり、香港証券取引所に上場する公開企業です。同社は 1946 年に香港で設立されました。

cathaypacific.com

Copyright © 2018 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, Shadowman のロゴ、Ansible、CloudForms、および OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。OpenStack のワードマークは、米国およびその他の国における OpenStack Foundation の登録商標 / サービスマークまたは商標 / サービスマークのいずれかであり、OpenStack Foundation の許諾の下に使用されています。Red Hat は、OpenStack Foundation や OpenStack コミュニティに所属しておらず、公認や出資も受けていません。